

参加費
無料

「若者の格差と貧困～ 奨学金問題から考える」

2016年7月、厚生労働省は生活保護世帯の調査で、「高校までは進学させる69%」、「大学までは18%」と、経済的理由による子供の成長への影響が危惧されると発表しました。

一方、高校生の約8割は大学などに進学し、2人に1人が奨学金を借り返済が300～400万円と重い負担になり、社会問題になっています。また、45年前は国立大学授業料の月額が1,000円で、今では44,650円と45倍と異常高騰し奨学金借入の要因になっています。講演会では、このような問題に取り組む、「奨学金問題対策全国会議」の共同代表で中京大学で教育研究を専門にしている大内裕和教授にお話していただきます。

とき **2017年12/11** (月)
13:00～15:00 (開場 12:30～)

ところ **ホテル ポールスター札幌 2階「ポールスターホール」**
(札幌市中央区北4条西6丁目)



●講師
中京大学教授 **大内 裕和** 氏 奨学金問題対策全国会議 共同代表

大内 裕和 先生

●プロフィール●

1967年神奈川県生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程をへて、現在は中京大学国際教養学部教授。専門は教育学・教育社会学。「奨学金問題対策全国会議」共同代表。2013年に「学生であることを尊重しないアルバイト」のことを「ブラックバイト」と名づけて、社会問題として提起する。主な著書に『奨学金が日本を滅ぼす』、『ブラックバイトに騙されるな!』など。

●申込締切日 **11/20** (月)

●申込方法 ハガキ、ファックス、Eメールでお名前、住所、電話番号、年齢を明記し下記にお申込ください。

●参加確認 参加整理ハガキを11月下旬に郵送します。

主催 公益財団法人 コープさっぽろ社会福祉基金 共催 北海道生活協同組合連合会、
コープさっぽろ組合員活動委員会

後援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会
社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 大学生生活協同組合連合会北海道事業連合
北海道奨学金ネットワーク

お申込み・お問合せ先



公益財団法人
コープさっぽろ社会福祉基金

〒063-0831 札幌市西区発寒11条5丁目10-1
電話 011-671-5719 (平日 月・火・木・金 午前10時～午後3時) FAX 011-671-5741
Eメール: csap.fukushikikin@todock.jp

12.11 コープさっぽろ社会福祉基金・福祉講演会 参加申込

この申込書は宅配トドック及び店舗では回収していません。FAXでお申込み下さい。

お名前	年齢・性別	歳	男	女
ご住所 <input type="text"/>			電話番号	